

平成29年9月27日

関係各位

広島大学大学院医歯薬保健学研究科長
安井 弥 (公印省略)

薬科学講座薬効解析科学研究室
助教候補者の公募について(依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

本学は、平成26年度にスーパーグローバル大学創成支援のタイプA(トップ型)13大学の1つとして採択されました。教育力・研究力を両輪とした大学改革を推進しながら、グローバル人材を持続的に輩出し、知を創造する世界トップ100の大学となることを目指しております。

このような中、本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

本公募では、創薬研究者養成教育において中核的役割を担うとともに、本学で推進する「創薬・バイオマーカー拠点」において神経薬理学、特に疼痛領域に関する研究面から貢献し、また国際的に活躍できる教育研究者を求めています。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属(配属) 広島大学学術院(大学院医歯薬保健学研究科 薬科学講座)
2. 職名・人員 助教(テニュアトラック)1名
3. 採用予定年月日 平成30年2月1日
(※必ず平成29年度中[平成30年3月末まで]に着任できること)
4. 有期雇用契約期間 (テニュアトラック期間)5年
広島大学のテニュアトラック制に関する規則に基づき、テニュアトラック期間が満了する6ヶ月前までにテニュア審査を行い、これに合格すればテニュアを付与します。
5. 専門分野 神経疼痛薬理学
6. 担当科目等 教養教育科目: 教養ゼミ 等
学部(専門教育科目): 薬学部における薬理学に関する講義、実習及び卒業研究 等
大学院: 医歯薬保健学研究科における薬効解析科学に関する講義及び演習 等
この他、教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目、全学事業も担当することがあります。
7. 応募資格 次の要件をすべて満たす者
(1) 35歳以下であること(平成30年3月31日時点)
(2) 博士の学位(外国において授与されたこれに相当する学位を含む。)を有すること。
(3) 博士課程後期の論文指導を担当できること。

- (4) 大学院における博士課程前期・博士課程後期の論文指導経験を有すること。
- (5) 英語による教育・研究指導ができること。
- (6) ネイティブスピーカーに準ずる語学力があること。
- (7) 採用予定日前に1年以上日本国外に在住していること。

8. 応募書類
- (1) 推薦状（自薦も可） 様式任意
 - (2) 履歴書 Form 1
 - (3) 業績目録 Form 2
 - (4) 主要業績要旨 様式任意
（主要業績5編の要旨について、それぞれ日本語（約2,000字）又は英語（約1,000語）で記入）
 - (5) 薬学教育・研究に対する抱負 様式任意
（薬学教育・研究に対する抱負及び薬学分野に対してどのように貢献するかについて、日本語（約2,000字）又は英語（約1,000語）で記入）
 - (6) 論文別刷（主要業績5編の別刷） 各1部（コピー可）

※応募書類の様式は、以下のURLからダウンロードし、日本語又は英語で作成してください。

<http://hiroshima-u.jp/employment/kyoinkobo/bhs>

9. 応募期限 平成29年10月27日（金）17：00必着【日本標準時】

10. 応募書類送付先 〒734-8553 広島市南区霞一丁目2番3号
 広島大学霞地区運営支援部総務グループ（人事担当）
 ※応募書類は、書留又は簡易書留で郵送し、封筒の表に「薬効解析科学・助教
 応募書類在中」と朱書きしてください。
 ※応募書類は返却いたしませんので、ご了承ください。
 ※応募書類のうち、履歴書（Form 1）、業績目録（Form 2）はExcel形式で電子媒体（CD-R、USBメモリ等）に保存のうえ、併せて提出してください。

11. 選考方法
- (1) 書類審査
 - (2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。
 - (3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

12. 給与等
- (1) 採用になった方には、年俸制が適用されます。
（広島大学年俸制職員給与規則適用）
 - (2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせ下さい。

13. 評価 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

14. その他 (1) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。

- (2) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
- (3) 本公募により採用された教員には、教育研究環境整備のためのスタートアップ経費（200万円：初年度のみ）が措置されます。
- (4) 本公募は文部科学省の平成29年度国立大学改革強化推進補助金（国立大学若手人材支援事業）による補助対象のため、雇用対策法施行規則第1条の3第1項第3号ニに該当するとして実施します。
- (5) 本学では、国際化の進展を図ることを目的に、外国人教員（日本国籍以外の国籍を有するもの）の採用を促進しております。

15. 問い合わせ先 広島大学大学院医歯薬保健学研究科 教授 森岡 徳光
TEL: 082-257-5310
E-mail: mnori[at]hiroshima-u.ac.jp
※[at]は@に置き換えてください。